

都市計画道路 大西大通り線に関する近隣住民説明会[R8.4.19、22 開催]
大西大通り線(現計画)と現道拡幅案の比較について【補足説明】

1 事業費について(説明会資料 P19)

○項目別内訳

項目	大西大通り線 (現計画)①	現道拡幅案 ②	差 ②-①
調査設計費	10 億円	8 億円	△2億円
補償費	91 億円	72 億円	△19 億円
用地費	51 億円	44 億円	△7 億円
整備費	22 億円	14 億円	△8 億円
鉄塔移設費	2 億円	25 億円	23 億円
合計	176 億円	163 億円	△13 億円

2 直達性について(説明会資料 P19)

項目	大西大通り線 (現計画)①	現道拡幅案 ②	差 ②-①
国道 16 号～(仮)西橋本三丁目 交差点までの走行距離 (交差点中心間距離)	948m	1,080m	132m
国道 16 号～(仮)西橋本三丁目 交差点までの走行時間	97 秒	139 秒	42 秒

※走行時間の計算方法

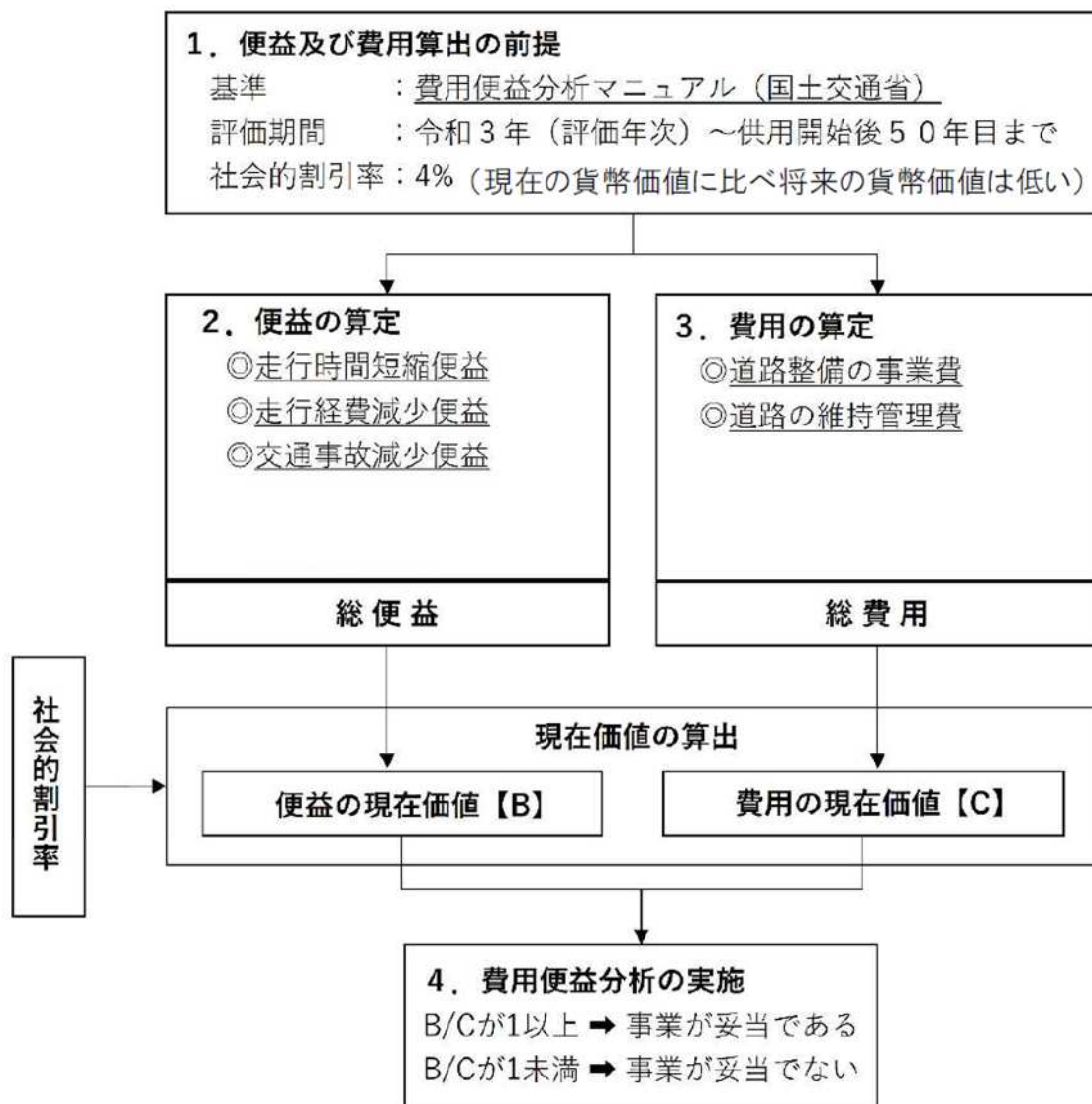
国土交通省の「費用便益分析マニュアル(平成30年2月 道路局 都市局)」において、示されている考え方をを用いて算出しています。

3 費用便益分析(B/C)について(説明会資料 P20)

国土交通省の「費用便益分析マニュアル(平成30年2月 道路局 都市局)」にしたがい、大西大通り線(現計画)の事業実施を決定した令和3年度を基準年度として、①大西大通り線(現計画)と②現道拡幅案のそれぞれについて、道路整備が行われる場合と、行われない場合について、一定期間の便益額、費用額を算定し、道路整備に伴う費用の増分と、便益の増分を比較することで分析・評価を行いました。

道路整備による「走行時間短縮」「走行経費減少」「交通事故減少」の各便益は、周辺道路を含むネットワーク全体における効果を算出しています。

○費用便益分析の流れ



○費用便益分析の結果

①大西大通り線(現計画)

$$\frac{\text{便益の現在価値の合計【B】}}{\text{費用の現在価値の合計【C】}} = \frac{162.5\text{億円}}{104.2\text{億円}} = 1.56$$

②現道拡幅案

$$\frac{\text{便益の現在価値の合計【B】}}{\text{費用の現在価値の合計【C】}} = \frac{78.3\text{億円}}{99.8\text{億円}} = 0.78$$